

償還 運用報告書 (全体版)

<償還日 2020年9月25日>

新光グローバル・ハイイールド債券ファンド メキシコペソコース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2013年6月21日から2020年9月25日までです。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	投資信託証券。
	WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド(マルチ・カレンシー)ファンド-MXNクラス	主として海外の高利回り社債に実質的な投資を行います。
	国内短期公社債マザーファンド	本邦通貨建ての公社債。
運用方法	WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド(マルチ・カレンシー)ファンド-MXNクラスへの投資を通じて、主として海外の高利回り社債に実質的な投資を行い、高水準のインカムゲインの確保と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行います。投資対象とする外国投資信託では、原則として投資対象資産の発行通貨を売り予約し、メキシコペソを買い予約する為替取引を行います。	
組入制限	当ファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
	国内短期公社債マザーファンド	株式への投資は行いません。外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を中心に委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。前記にかかわらず、前記にかかる分配金額のほか、分配対象額の範囲内で基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「新光グローバル・ハイイールド債券ファンドメキシコペソコース」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

新光グローバル・ハイイールド債券ファンドメキシコペソコース

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基 準 額 (分配落)	準 価 額			投 資 信 託 債 券 受 益 証 券 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
			税 込 分 配	み 金 期 騰 落	中 率			
第11作成期	57期(2018年4月25日)	円 6,689	円 70	% 3.4	% 96.3	% -	百万円 317	
	58期(2018年5月25日)	6,334	70	△4.3	96.3	-	298	
	59期(2018年6月25日)	6,286	70	0.3	96.5	-	284	
	60期(2018年7月25日)	6,759	70	8.6	96.5	-	289	
	61期(2018年8月27日)	6,793	70	1.5	97.7	-	279	
	62期(2018年9月25日)	6,836	70	1.7	97.4	-	255	
第12作成期	63期(2018年10月25日)	6,525	70	△3.5	95.8	-	218	
	64期(2018年11月26日)	6,102	70	△5.4	96.4	-	159	
	65期(2018年12月25日)	5,995	70	△0.6	96.8	-	153	
	66期(2019年1月25日)	6,390	70	7.8	97.0	-	163	
	67期(2019年2月25日)	6,461	70	2.2	96.6	-	156	
第13作成期	68期(2019年3月25日)	6,433	70	0.7	96.8	-	156	
	69期(2019年4月25日)	6,671	70	4.8	97.0	-	161	
	70期(2019年5月27日)	6,444	70	△2.4	96.6	0.0	157	
	71期(2019年6月25日)	6,409	70	0.5	96.6	0.0	156	
	72期(2019年7月25日)	6,471	70	2.1	96.6	0.0	158	
	73期(2019年8月26日)	6,079	70	△5.0	96.1	0.0	149	
第14作成期	74期(2019年9月25日)	6,290	70	4.6	96.4	0.0	147	
	75期(2019年10月25日)	6,457	70	3.8	96.7	0.1	124	
	76期(2019年11月25日)	6,304	70	△1.3	96.8	0.1	121	
	77期(2019年12月25日)	6,584	70	5.6	93.9	0.1	126	
	78期(2020年1月27日)	6,638	70	1.9	95.8	0.1	129	
	79期(2020年2月25日)	6,591	70	0.3	96.7	0.1	121	
第15作成期	80期(2020年3月25日)	4,188	70	△35.4	96.0	0.1	75	
	81期(2020年4月27日)	4,492	70	8.9	96.4	0.1	82	
	82期(2020年5月25日)	4,953	70	11.8	96.5	0.1	91	
	83期(2020年6月25日)	5,056	70	3.5	97.2	0.1	93	
	84期(2020年7月27日)	5,111	70	2.5	97.9	0.1	93	
	85期(2020年8月25日)	5,192	70	3.0	97.9	0.1	95	
	(償還日) 2020年9月25日	(償還価額) 5,433.72	0	4.7	-	-	91	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率
		円	騰 落 率		
第 81 期	(期 首) 2020 年 3 月 25 日	4,188	—	96.0	0.1
	3 月 末	4,470	6.7	96.0	0.0
	(期 末) 2020 年 4 月 27 日	4,562	8.9	96.4	0.1
第 82 期	(期 首) 2020 年 4 月 27 日	4,492	—	96.4	0.1
	4 月 末	4,628	3.0	96.2	0.1
	(期 末) 2020 年 5 月 25 日	5,023	11.8	96.5	0.1
第 83 期	(期 首) 2020 年 5 月 25 日	4,953	—	96.5	0.1
	5 月 末	5,162	4.2	96.2	0.1
	(期 末) 2020 年 6 月 25 日	5,126	3.5	97.2	0.1
第 84 期	(期 首) 2020 年 6 月 25 日	5,056	—	97.2	0.1
	6 月 末	4,944	△2.2	97.7	0.1
	(期 末) 2020 年 7 月 27 日	5,181	2.5	97.9	0.1
第 85 期	(期 首) 2020 年 7 月 27 日	5,111	—	97.9	0.1
	7 月 末	5,141	0.6	97.7	0.1
	(期 末) 2020 年 8 月 25 日	5,262	3.0	97.9	0.1
第 86 期	(期 首) 2020 年 8 月 25 日	5,192	—	97.9	0.1
	8 月 末	5,215	0.4	97.7	0.1
	(償還日) 2020 年 9 月 25 日	(償還価額) 5,433.72	4.7	—	—

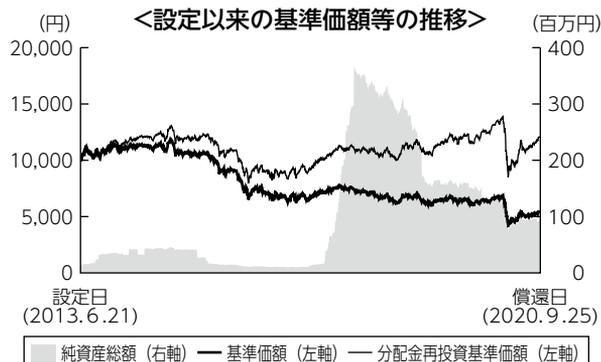
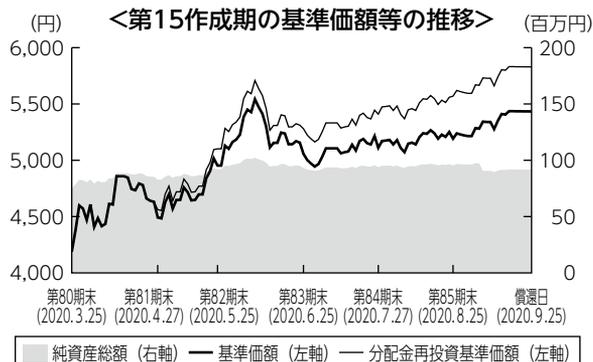
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■設定以来の運用経過（2013年6月21日から2020年9月25日まで）

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 「第15作成期の基準価額等の推移」の分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 「設定以来の基準価額等の推移」の基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

円建てのケイマン諸島籍外国投資信託である「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーMXNクラス」（以下、ハイイールド・ボンド・ファンドといいます。）を通じて、主として海外のハイイールド債券に実質的に投資を行いました。また、国内短期公社債マザーファンドへの投資を行いました。ハイイールド債券市場が上昇し、円安メキシコペソ高となったことから基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

また、設定来については、円高メキシコペソ安となったものの、ハイイールド債券市場は上昇したことから基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

設定来の投資環境

新型コロナウイルスの感染拡大の環境下、各国の大規模な財政金融政策により市場マインドが改善、経済指標も予想を上回る改善傾向を示したことから、ハイイールド債券市場は上昇しました。その後も、米連邦準備制度理事会（F R B）が長期に金融緩和策維持するとの期待感や新型コロナウイルスのワクチン開発の進展などを受けて、安定的に推移し、当作成期初と比較して上昇しました。

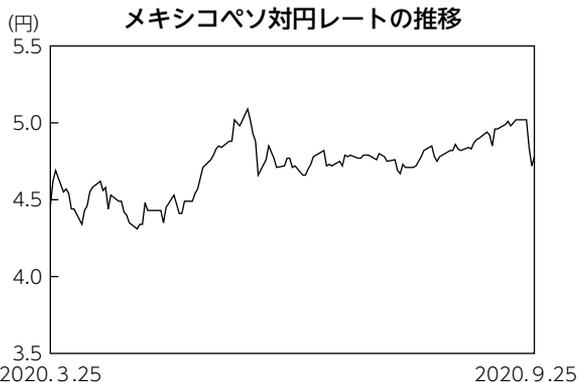
また、設定来については、原油価格下落による米国エネルギー関連銘柄のデフォルト率上昇、F R Bの金融緩和縮小と利上げ実施、米中貿易摩擦など、相場の調整局面はありましたが、ハイイールド債券市場は概ね堅調に推移しました。2020年2月後半からは新型コロナウイルスの感染拡大により、市場は乱高下しましたが、F R Bを始めとした先進国の大規模な金融緩和策により、市場のリスク回避が改善し、上昇しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。

また、設定来については、3ヵ月国庫短期証券利回りはプラス利回りで始まりましたが、日銀が物価目標を早期に実現するために量的・質的金融緩和政策を導入し、その後もマイナス金利政策の導入など金融緩和政策を継続したことからマイナス圏まで低下しました。

新型コロナウイルスの感染拡大による市場の混乱から回復する局面でその恩恵を受けて、対円でメキシコペソは上昇しました。当作成期前半は、新型コロナウイルスの感染拡大や世界各国のロックダウンなどを受けて、金融市場はボラティリティの高い相場となりました。その後、世界各国で大規模な金融緩和策が実行されたことや隣国の米国の景気回復の恩恵を受けるとの期待から、メキシコペソは対円で当作成期初と比較して上昇となりました。

また、設定来については、2014年後半に原油価格が急落した影響を受けたことや、米トランプ政権発足後の北米自由貿易協定（N A F T A）再交渉による混乱、2018年に左派政権が誕生したこと、国有石油会社の債務問題等などもあり、大幅に下落しました。更に2020年2月後半からは、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大もあり、下げ幅を拡大しました。



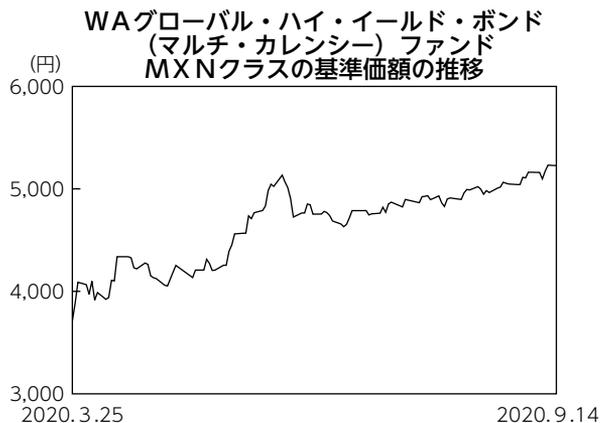
設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

引き続き、ハイイールド・ボンド・ファンドを高位に組み入れました。また、国内短期公社債マザーファンドの組み入れを継続しました。償還に際しては適宜資産の売却を実施しました。

●WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド-MXNクラス

償還に際して、適宜資産の売却を実施しました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●国内短期公社債マザーファンド

償還に際して、適宜資産の売却を実施しました。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたしました。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第81期	第82期	第83期	第84期	第85期
	2020年3月26日 ~2020年4月27日	2020年4月28日 ~2020年5月25日	2020年5月26日 ~2020年6月25日	2020年6月26日 ~2020年7月27日	2020年7月28日 ~2020年8月25日
当期分配金（税引前）	70円	70円	70円	70円	70円
対基準価額比率	1.53%	1.39%	1.37%	1.35%	1.33%
当期の収益	62円	64円	62円	62円	62円
当期の収益以外	7円	5円	7円	7円	7円
翌期繰越分配対象額	2,485円	2,479円	2,472円	2,465円	2,458円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

受益者の皆さまの長期にわたるご愛顧に心から感謝を申し上げますとともに、引き続き変わらぬお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第81期～第86期		項目の概要
	(2020年3月26日 ～2020年9月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	30円	0.597%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5,033円です。
(投信会社)	(10)	(0.194)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(20)	(0.388)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.000	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	30	0.597	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

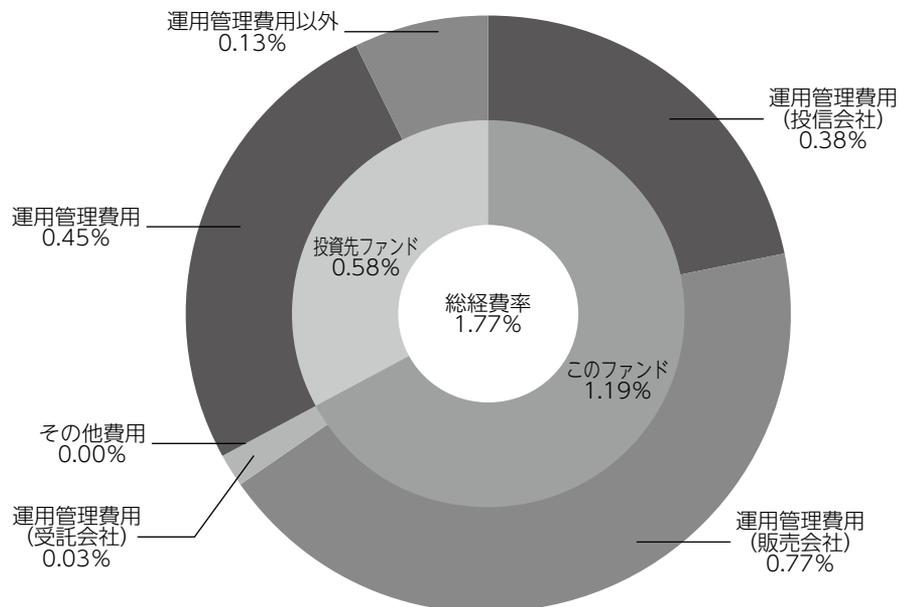
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



総経費率 (①+②+③)	1.77%
①このファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.45%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2020年3月26日から2020年9月25日まで)

投資信託受益証券

		第 81 期 ~ 第 86 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国邦貨建	WAグローバル・ハイ・イールド・ ボンド (マルチ・カレンシー) ファンド - M X N クラス	千口 4,806.537	千円 2,000	千口 199,327.499	千円 97,834

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年3月26日から2020年9月25日まで)

		第 81 期 ~ 第 86 期			
		設 定		解 約	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
国内短期公社債マザーファンド		千口 -	千円 -	千口 99	千円 99

■利害関係人との取引状況等 (2020年3月26日から2020年9月25日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。第14作成期末の組入れは以下の通りでした。

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 14 作 成 期 末	
	□ 数	金 額
WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド (マルチ・カレンシー) ファンド-MXNクラス	千口 194,520.962	
合 計	194,520.962	

(2) 親投資信託残高

	第 14 作 成 期 末	
	□ 数	金 額
国内短期公社債マザーファンド	千口 99	

■投資信託財産の構成

2020年9月25日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 91,807	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	91,807	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月27日)、(2020年5月25日)、(2020年6月25日)、(2020年7月27日)、(2020年8月25日)、(2020年9月25日)現在

項 目	第 81 期 末	第 82 期 末	第 83 期 末	第 84 期 末	第 85 期 末	償 還 時
(A) 資 産	84,166,312円	93,114,873円	94,634,598円	95,178,183円	96,899,967円	91,807,718円
コール・ローン等	4,275,624	4,513,573	3,860,628	3,208,248	3,275,614	91,807,718
投資信託受益証券(評価額)	79,790,797	88,501,409	90,674,079	91,870,044	93,524,462	-
国内短期公社債 マザーファンド(評価額)	99,891	99,891	99,891	99,891	99,891	-
(B) 負 債	1,380,992	1,376,514	1,388,514	1,382,016	1,387,898	104,594
未払収益分配金	1,290,131	1,296,471	1,290,894	1,284,507	1,287,841	-
未払解約金	-	825	49	-	10,079	7,534
未払信託報酬	90,650	79,218	97,571	97,509	89,978	96,763
未払利息	-	-	-	-	-	297
その他未払費用	211	-	-	-	-	-
(C) 純資産総額(A-B)	82,785,320	91,738,359	93,246,084	93,796,167	95,512,069	91,703,124
元 本	184,304,490	185,210,243	184,413,479	183,501,078	183,977,339	168,766,706
次期繰越損益金	△101,519,170	△93,471,884	△91,167,395	△89,704,911	△88,465,270	-
償還差損益金	-	-	-	-	-	△77,063,582
(D) 受 益 権 総 口 数	184,304,490口	185,210,243口	184,413,479口	183,501,078口	183,977,339口	168,766,706口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,492円	4,953円	5,056円	5,111円	5,192円	-
1万口当たり償還価額(C/D)	-	-	-	-	-	5,433円72銭

(注) 第80期末における元本額は179,414,512円、第81期～償還時における追加設定元本額は8,583,793円、同解約元本額は19,231,599円です。

■損益の状況

〔自 2020年3月26日〕〔自 2020年4月28日〕〔自 2020年5月26日〕〔自 2020年6月26日〕〔自 2020年7月28日〕〔自 2020年8月26日〕
 至 2020年4月27日 至 2020年5月25日 至 2020年6月25日 至 2020年7月27日 至 2020年8月25日 至 2020年9月25日

項 目	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期	第 86 期
(A) 配 当 等 収 益	1,166,996円	1,195,821円	1,195,596円	1,195,866円	1,195,737円	△1,343円
受 取 配 当 金	1,167,126	1,195,955	1,195,776	1,195,965	1,195,825	—
受 取 利 息	—	—	1	—	—	3
支 払 利 息	△130	△134	△181	△99	△88	△1,346
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,623,511	8,710,541	2,085,723	1,198,502	1,654,337	4,185,409
売 買 益	5,623,521	8,710,612	2,172,670	1,195,965	1,654,418	4,305,917
売 買 損	△10	△71	△86,947	2,537	△81	△120,508
(C) 信 託 報 酬 等	△90,861	△79,218	△97,571	△97,509	△89,978	△96,763
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	6,699,646	9,827,144	3,183,748	2,296,859	2,760,096	4,087,303
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△58,561,270	△53,151,282	△44,164,706	△41,901,928	△40,884,257	△36,059,730
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△48,367,415	△48,851,275	△48,895,543	△48,815,335	△49,053,268	△45,091,155
(配 当 等 相 当 額)	(42,408,184)	(42,635,596)	(42,471,697)	(42,273,629)	(42,391,545)	(38,893,331)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△90,775,599)	(△91,486,871)	(△91,367,240)	(△91,088,964)	(△91,444,813)	(△83,984,486)
(G) 合 計 (D+E+F)	△100,229,039	△92,175,413	△89,876,501	△88,420,404	△87,177,429	△77,063,582
(H) 収 益 分 配 金	△1,290,131	△1,296,471	△1,290,894	△1,284,507	△1,287,841	—
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△101,519,170	△93,471,884	△91,167,395	△89,704,911	△88,465,270	—
追 加 信 託 差 損 益 金	△48,367,415	△48,851,275	△48,895,543	△48,815,335	△49,053,268	—
(配 当 等 相 当 額)	(42,408,184)	(42,635,596)	(42,471,697)	(42,273,629)	(42,391,545)	(—)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△90,775,599)	(△91,486,871)	(△91,367,240)	(△91,088,964)	(△91,444,813)	(—)
償 還 差 損 益 金	—	—	—	—	—	△77,063,582
分 配 準 備 積 立 金	3,403,867	3,293,689	3,129,255	2,964,599	2,834,424	—
繰 越 損 益 金	△56,555,622	△47,914,298	△45,401,107	△43,854,175	△42,246,426	—

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,151,441円	1,186,324円	1,160,111円	1,147,234円	1,158,051円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	42,408,184	42,635,596	42,471,697	42,273,629	42,391,545
(d) 分 配 準 備 積 立 金	3,542,557	3,403,836	3,260,038	3,101,872	2,964,214
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	47,102,182	47,225,756	46,891,846	46,522,735	46,513,810
(f) 1万口当たり当期分配対象額	2,555.67	2,549.85	2,542.76	2,535.28	2,528.24
(g) 分 配 金	1,290,131	1,296,471	1,290,894	1,284,507	1,287,841
(h) 1万口当たり分配金	70	70	70	70	70

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 81 期	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期
1 万口当たり分配金	70円	70円	70円	70円	70円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年6月21日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年9月25日		資産総額	91,807,718円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は 追加信託	負債総額	104,594円
				純資産総額	91,703,124円
受益権口数	12,000,000口	168,766,706口	156,766,706口	受益権口数	168,766,706口
元本額	12,000,000円	168,766,706円	156,766,706円	1万口当たり償還金	5,433円72銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	16,632,598円	17,452,680円	10,493円	70円	0.70%
第2期	22,423,666	24,068,209	10,733	70	0.70
第3期	31,248,115	33,179,245	10,618	70	0.70
第4期	31,248,115	34,267,779	10,966	70	0.70
第5期	31,395,293	35,514,909	11,312	70	0.70
第6期	31,395,293	33,787,754	10,762	70	0.70
第7期	28,671,394	31,701,477	11,057	70	0.70
第8期	28,671,394	31,775,563	11,083	70	0.70
第9期	37,056,637	41,334,716	11,154	70	0.70
第10期	28,432,245	32,215,295	11,331	70	0.70
第11期	38,432,291	43,473,806	11,312	70	0.70
第12期	38,573,542	43,243,781	11,211	70	0.70
第13期	38,625,120	43,437,358	11,246	70	0.70
第14期	38,620,524	43,936,737	11,377	70	0.70
第15期	38,586,376	42,508,699	11,017	70	0.70
第16期	38,660,172	45,649,857	11,808	70	0.70
第17期	38,712,814	41,956,475	10,838	70	0.70
第18期	38,779,708	41,172,723	10,617	70	0.70
第19期	38,848,435	41,442,459	10,668	70	0.70
第20期	38,917,285	41,378,397	10,632	70	0.70
第21期	25,821,177	26,655,026	10,323	70	0.70
第22期	25,822,166	27,235,852	10,547	70	0.70
第23期	15,938,140	16,921,954	10,617	70	0.70
第24期	15,941,044	15,723,570	9,864	70	0.70
第25期	15,945,085	13,987,220	8,772	70	0.70
第26期	15,968,500	13,867,440	8,684	70	0.70
第27期	15,973,040	14,642,813	9,167	70	0.70
第28期	15,976,450	14,447,923	9,043	70	0.70
第29期	15,580,030	12,702,249	8,153	70	0.70
第30期	15,582,720	11,354,936	7,287	70	0.70
第31期	15,587,289	10,595,037	6,797	70	0.70

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 32 期	15,589,156円	11,591,953円	7,436円	70円	0.70%
第 33 期	15,593,497	11,827,463	7,585	70	0.70
第 34 期	15,596,567	11,074,233	7,100	70	0.70
第 35 期	15,615,057	10,188,257	6,525	70	0.70
第 36 期	15,630,056	10,943,180	7,001	70	0.70
第 37 期	15,633,541	10,518,241	6,728	70	0.70
第 38 期	15,635,733	9,887,320	6,324	70	0.70
第 39 期	15,639,606	10,843,020	6,933	70	0.70
第 40 期	15,646,310	10,253,803	6,553	70	0.70
第 41 期	15,658,100	10,771,200	6,879	70	0.70
第 42 期	15,649,205	10,152,942	6,488	70	0.70
第 43 期	21,094,555	14,571,022	6,907	70	0.70
第 44 期	21,391,715	15,150,093	7,082	70	0.70
第 45 期	26,724,038	19,090,295	7,143	70	0.70
第 46 期	89,032,167	64,768,414	7,275	70	0.70
第 47 期	119,308,497	89,500,491	7,502	70	0.70
第 48 期	185,865,652	141,522,061	7,614	70	0.70
第 49 期	337,699,497	250,856,332	7,428	70	0.70
第 50 期	391,133,218	296,952,886	7,592	70	0.70
第 51 期	487,780,793	351,205,794	7,200	70	0.70
第 52 期	484,085,176	351,187,666	7,255	70	0.70
第 53 期	472,945,559	329,227,968	6,961	70	0.70
第 54 期	473,265,002	335,321,676	7,085	70	0.70
第 55 期	472,214,353	318,241,236	6,739	70	0.70
第 56 期	473,339,655	309,477,515	6,538	70	0.70
第 57 期	474,005,347	317,073,085	6,689	70	0.70
第 58 期	471,648,022	298,762,916	6,334	70	0.70
第 59 期	452,074,448	284,157,023	6,286	70	0.70
第 60 期	428,463,809	289,616,470	6,759	70	0.70
第 61 期	411,549,542	279,565,332	6,793	70	0.70
第 62 期	374,275,419	255,844,372	6,836	70	0.70
第 63 期	334,195,325	218,047,600	6,525	70	0.70
第 64 期	261,114,886	159,336,858	6,102	70	0.70
第 65 期	255,412,454	153,120,576	5,995	70	0.70
第 66 期	255,793,662	163,456,628	6,390	70	0.70
第 67 期	242,623,674	156,764,188	6,461	70	0.70
第 68 期	242,525,731	156,014,860	6,433	70	0.70
第 69 期	242,789,594	161,969,565	6,671	70	0.70
第 70 期	243,771,874	157,098,557	6,444	70	0.70
第 71 期	244,196,165	156,502,874	6,409	70	0.70
第 72 期	244,783,222	158,396,382	6,471	70	0.70
第 73 期	245,852,668	149,459,739	6,079	70	0.70

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第 74 期	234,802,353円	147,686,334円	6,290円	70円	0.70%
第 75 期	192,572,057	124,334,315	6,457	70	0.70
第 76 期	192,597,709	121,415,191	6,304	70	0.70
第 77 期	192,826,647	126,965,459	6,584	70	0.70
第 78 期	195,658,463	129,880,613	6,638	70	0.70
第 79 期	184,651,757	121,706,594	6,591	70	0.70
第 80 期	179,414,512	75,140,773	4,188	70	0.70
第 81 期	184,304,490	82,785,320	4,492	70	0.70
第 82 期	185,210,243	91,738,359	4,953	70	0.70
第 83 期	184,413,479	93,246,084	5,056	70	0.70
第 84 期	183,501,078	93,796,167	5,111	70	0.70
第 85 期	183,977,339	95,512,069	5,192	70	0.70

償還金のお知らせ

1 万 口 当 たり 償 還 金 (税 引 前)	5,433 円 72 銭
----------------------------	--------------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは取扱販売会社までお問い合わせ下さい。

WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド (マルチ・カレンシー) ファンド

－ J P Yクラス／USDクラス／AUDクラス／BRLクラス／MXNクラス／TRYクラス

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ケイマン諸島籍外国投資信託／円建受益証券
運用方針	<p>主として世界各国の高利回り社債に分散投資を行い、高水準のインカムゲインの確保と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行います。また、効率的な運用を目的として、市場金利や企業の信用状態に関連するデリバティブ取引を行う場合があります。</p> <p>米ドル以外の通貨建債券へ投資した場合、原則として債券の発行通貨売り／米ドル買いの為替取引を行います。その上で、クラスごとに以下の為替取引を行います。</p> <p>J P Yクラス：原則として、米ドル売り、円買いの為替取引を行います。</p> <p>USDクラス：原則として、為替取引は行いません。</p> <p>AUDクラス：原則として、米ドル売り、豪ドル買いの為替取引を行います。</p> <p>BRLクラス：原則として、米ドル売り、ブラジルレアル買いの為替取引を行います。</p> <p>MXNクラス：原則として、米ドル売り、メキシコペソ買いの為替取引を行います。</p> <p>TRYクラス：原則として、米ドル売り、トルコリラ買いの為替取引を行います。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として、信用格付けがBB+／Ba1格相当以下の証券に純資産総額の80%以上を投資します。 ・同一発行体の証券への投資割合は、原則として純資産総額の5%以内とします。 ・有価証券の空売りは行いません。 ・純資産総額の10%を超える借り入れは行わないこととします。 ・流動性に欠ける資産への投資は、純資産総額の15%以内とします。 ・他のファンドへの投資は、純資産総額の5%以内とします。 ・通常の状態において、日本において有価証券に属する証券に純資産総額の50%以上を投資します。
信託期間	無期限
決算日	毎年3月31日
信託報酬等	<p>純資産総額に対し年率0.50%程度</p> <p>上記料率には、管理会社、投資顧問会社、副投資顧問会社、受託会社、保管受託銀行ならびに管理事務代行会社への報酬が含まれます。ただし、これら報酬の中には取引頻度に応じた額や最低支払額が設定されているものがあるため、取引頻度や資産規模などにより上記料率を上回る場合があります。</p>
主な関係法人	<p>管理会社：ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド</p> <p>投資顧問会社：ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー</p> <p>副投資顧問会社： ウエスタン・アセット・マネジメント株式会社（東京） ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーイー・リミテッド（シンガポール） ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・ピーティーワイ・リミテッド（メルボルン） ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・DTVM・リミターダ（サンパウロ）</p> <p>受託会社兼管理事務代行会社：BNYメロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッド</p> <p>副管理事務代行会社：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン</p> <p>保管受託銀行：ザ・バンク・オブ・ニューヨーク・メロン</p>

「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーJPYクラス」、 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーUSDクラス」、 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーAUDクラス」、 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーBRLクラス」、 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーMXNクラス」 および 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーTRYクラス」 は、「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド」の個別クラスとなっております。

WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドの内容

(1) 損益計算書

2020年3月31日終了年度

(日本円表示)

投資収益

利息 701,282,148円

費用

管理会社報酬 46,016,333円

保管 10,919,312円

専門家 4,516,136円

管理事務代行、会計代行および名義書換代理人 2,832,834円

受託会社報酬 1,022,590円

その他 635,512円

費用合計 65,942,717円

投資純利益 635,339,431円

投資、外貨換算／取引およびデリバティブ取引に係る実現・未実現純利益（損失）

実現純利益（損失）

投資 (243,886,505円)

先物契約 328,158円

外貨取引 (10,748,176円)

為替予約 (1,250,596,388円)

実現純利益（損失） (1,504,902,911円)

未実現純利益（損失）の純変動額

投資 (740,081,967円)

外貨換算 (564,358円)

為替予約 (404,302,314円)

未実現純利益（損失）の純変動額 (1,144,948,639円)

投資、外貨換算／取引およびデリバティブ取引に係る実現・未実現純利益（損失） (2,649,851,550円)

営業による純資産の純減少額 (2,014,512,119円)

(2) 組入上位10銘柄
2020年3月31日現在

銘柄名	通貨	比率
TEVA PHARMACEUTICALS NE	アメリカ・ドル	4.2%
CHARTER COMM OPT LLC/CAP	アメリカ・ドル	3.2
PETSMART INC	アメリカ・ドル	2.8
CSC HOLDINGS LLC	アメリカ・ドル	1.8
VIRGIN MEDIA SECURED FIN	アメリカ・ドル	1.4
BNP PARIBAS	アメリカ・ドル	1.3
BARCLAYS BANK PLC	アメリカ・ドル	1.3
PRIME SECSRVC BRW/FINANC	アメリカ・ドル	1.3
TARGA RESOURCES PARTNERS	アメリカ・ドル	1.2
TENET HEALTHCARE CORP	アメリカ・ドル	1.2
組入銘柄数	167銘柄	

(注1) 比率は、WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドの組入公社債に対する評価額の割合です。

(注2) ウェスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのデータをもとにアセットマネジメントOneが作成したものです。

国内短期公社債マザーファンド 運用報告書

第11期 (決算日 2019年10月31日)
(計算期間 2018年11月1日～2019年10月31日)

国内短期公社債マザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	主として本邦通貨建ての公社債に投資することにより、安定した収益の確保を目指した運用を行います。
主要投資対象	本邦通貨建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近3期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落中率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
9期(2017年10月31日)	円 10,084	% △0.05		% -	% -	百万円 690
10期(2018年10月31日)	10,075	△0.09		-	-	171
11期(2019年10月31日)	10,069	△0.06		68.3	-	147

(注1) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

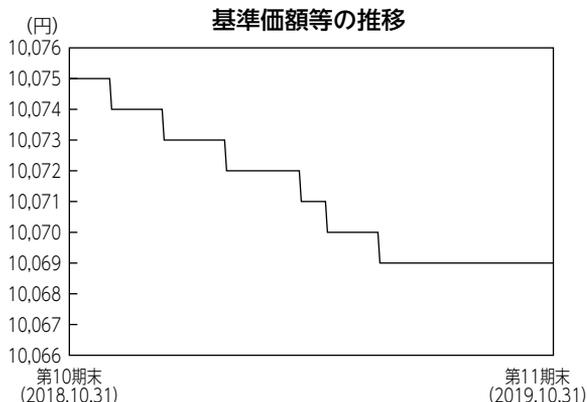
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
(期 首) 2018年10月31日	10,075	—	—	—
11 月 末	10,074	△0.01	—	—
12 月 末	10,074	△0.01	—	—
2019年 1 月 末	10,073	△0.02	—	—
2 月 末	10,072	△0.03	—	—
3 月 末	10,072	△0.03	—	—
4 月 末	10,071	△0.04	—	—
5 月 末	10,070	△0.05	54.8	—
6 月 末	10,069	△0.06	68.5	—
7 月 末	10,069	△0.06	68.4	—
8 月 末	10,069	△0.06	68.3	—
9 月 末	10,069	△0.06	68.2	—
(期 末) 2019年10月31日	10,069	△0.06	68.3	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2018年11月1日から2019年10月31日まで）



※国庫短期証券（TB）3ヵ月利回りの低下は価格の上昇を示し、逆の場合は下落したことを示します。

ポートフォリオについて

流動性や信用力を勘案し、残存1年以内の公社債を中心に運用を行いました。

今後の運用方針

引き続き残存1年以内の公社債を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の公社債に投資し、安定した収益の確保をはかることを目的として、安定運用を行います。

基準価額はマイナス金利の影響もあり、期首10,075円から10,069円まで下落して期末を迎えました。

投資環境

●国内債券市場

当期間の残存1年程度の日本国債の利回りについては、日銀の金融緩和の影響もあり、マイナス金利が継続しました。

2018年の後半から貿易問題などを背景に景気減速懸念が高まったため各国中央銀行は緩和的な金融政策にシフトしており、各国の長期国債利回りは低下傾向で推移しました。一方で、短期のゾーンはレンジの推移となりました。

国債を除く債券については、プラス利回りに対するニーズも強いことから、0%前後の利回りに張り付いた状態になっています。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2018年11月1日から2019年10月31日まで)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	内 地方債証券	101,177	(-)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年11月1日から2019年10月31日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
地 方 債 証 券	千円 100,000	千円 100,570	% 68.3	% 68.3	% -	% -	% 68.3
合 計	100,000	100,570	68.3	68.3	-	-	68.3

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B B格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(地方債証券)	%	千円	千円	
3 3 6 回 大阪府公募公債	1.4600	20,000	20,118	2020/03/30
2 0 年 度 9 回 奈良県債	1.3800	80,000	80,452	2020/03/31
小 計	-	100,000	100,570	-
合 計	-	100,000	100,570	-

■投資信託財産の構成

2019年10月31日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
公 社 債	千円 100,570	% 68.3	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	46,679	31.7	
投 資 信 託 財 産 総 額	147,250	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年10月31日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	147,250,331円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	46,561,101
地 方 債 証 券(評価額)	100,570,686
未 収 利 息	118,544
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	147,250,331
元 本	146,238,531
次 期 繰 越 損 益 金	1,011,800
(D) 受 益 権 総 口 数	146,238,531口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,069円

(注1) 期首元本額 170,408,938円
 追加設定元本額 0円
 一部解約元本額 24,170,407円

(注2) 期末における元本の内訳

ハイブリッド証券ファンド円コース	27,208,015円
ハイブリッド証券ファンド米ドルコース	3,391,713円
ハイブリッド証券ファンド豪ドルコース	4,489,701円
ハイブリッド証券ファンドブラジルリアルコース	16,175,679円
ハイブリッド証券ファンドロシアルーブルコース	2,324,574円
ハイブリッド証券ファンドインドルピーコース	2,228,133円
ハイブリッド証券ファンド中国元コース	1,130,574円
ハイブリッド証券ファンド南アフリカランドコース	236,700円
ハイブリッド証券ファンドメキシコペソコース	8,032,854円
ハイブリッド証券ファンドトルコリラコース	1,090,474円
ハイブリッド証券ファンドマネープールファンド	69,439,367円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド円コース	1,392,481円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド米ドルコース	298,389円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド豪ドルコース	1,193,555円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドブラジルリアルコース	6,365,626円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドメキシコペソコース	99,207円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドトルコリラコース	99,207円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンドマネープールファンド	943,105円
新光グローバル・ハイイールド債券ファンド(年1回決算型)	99,177円
期末元本合計	146,238,531円

■損益の状況

当期 自2018年11月1日 至2019年10月31日

項 目	当 期
(A) 受 取 利 息 等 収 益	516,203円
受 取 利 息	595,712
支 払 利 息	△79,509
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△606,914
売 買 損	△606,914
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△90,711
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	1,281,197
(E) 解 約 差 損 益 金	△178,686
(F) 合 計(C+D+E)	1,011,800
次 期 繰 越 損 益 金(F)	1,011,800

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。